



LOS ANGELES COUNTY
EMERGENCY
RENT RELIEF

プログラムおよび申請ガイド

改訂:2026年2月5日

ロサンゼルス郡家賃救済プログラム(以下「本プログラム」)は、ロサンゼルス郡消費者・ビジネス部門(以下「DCBA」)が、その管理者であるThe Center by Lendistryを通じて提供しています。

管理者は、DCBAに代わって本プログラムを運営し、本プログラムの特定の要素を実行するためにサードパーティのサービス提供者を利用する場合があります。管理者およびそのサードパーティサービス提供者のいずれも、本プログラムの範囲、資格要件、コミュニケーション戦略、またはスケジュールを決定することはありません。プログラム要件はすべてDCBAによって定められています。

提供される参考資料に記載された情報は、変更される場合があります。

プログラムの概要

ロサンゼルス郡消費者・ビジネス部門(DCBA)は、最近の緊急事態によって影響を受けた、要件を満たす不動産所有者および賃借人に対して経済的支援を提供するため、[家賃に関する緊急支援プログラム](#)を開始します。

本プログラムは、賃貸戸数が4戸以下の小規模家主を優先対象とし、緊急事態による深刻な経済的困難の軽減を支援するとともに、家賃の未払いを理由とする郡内の賃借人の立ち退き件数を減らすことを目的としています。

助成金の給付

- 最大で6か月分の家賃滞納分が補助対象となります。
- 一部の例外を除き、賃貸物件1戸あたりの助成金額の上限は15,000ドルです。

認められる助成金の用途

助成金は、以下の費用の補填に使用できます。

- 未払いの家賃(家賃滞納分)、
- 未払いの住宅ローン、
- 家賃とは別の未払い費用で、2025年のイートンまたはパリセーズの火事・暴風雨、またはその他の緊急事態による経済的困難に直接関連するもの。

申請対象者は誰ですか？

- 家主の方:**ロサンゼルス郡内の不動産に関して、未払いの家賃またはその他の対象となる費用がある個人または法人で、2025年1月7日に発生したイートンおよびパリセーズの山火事、またはその他の緊急事態による経済的困難の影響を受けた方が対象となります。
- 立ち退きを余儀なくされた住宅所有者:**2025年1月7日に発生したイートンおよびパリセーズの山火事により避難を余儀なくされ、現在居住している賃貸住宅の家賃が未払いおよび／または避難元の住宅ローンが未払いとなっており、さらにFEMAや保険による家賃支援を使い切っている住宅所有者。
- 賃借人:**家賃が未払いとなっている賃借人(2025年1月7日に発生したイートンおよびパリセーズの山火事、またはその他の緊急事態による経済的困難の影響を受けた方を含む)。

優先順位付けの方法

どの申請が優先的に審査されますか？

1. [LA County Equity Explorer](#)ツールにおいて、最も支援ニーズが高い地域および支援ニーズが高い地域と定義されているエリアに所在する賃貸物件が、優先的に審査されます。
 - 本プログラムでは、COVID脆弱性と回復マップレイヤーを使用して、支援ニーズが最も高く、最も脆弱な地域を特定します。これにより、最も効果が期待できる場所に経済的支援を確実に届けることができます。
2. 賃貸物件の所有が4戸以下の小規模家主。
3. 世帯収入が[ロサンゼルス郡の地域中央値所得](#)の80%以下である不動産所有者。
4. 家主の収入情報が入手できない場合は、世帯収入がロサンゼルス郡の地域中央値所得の80%以下である賃借人世帯が優先対象となります。
5. 各賃貸物件について、現在定義されている最大6か月分の家賃滞納額(例外を除き上限15,000ドル)を上回らない範囲で、経済的支援助成金を受け取ることで未払い家賃の全額を完済できる家主。
 1. 例えば、家主が、助成金の上限額を超える家賃滞納分について、自主的に免除することに同意する場合などが該当します。

申請資格基準

助成金の交付対象として選定される申請者は、以下の資格基準をすべて満たす必要があります。

- ・賃貸物件がロサンゼルス郡内に所在していること。
- ・家主または不動産所有者が、サードパーティの情報源を使用して独自に検証された所有権の正当な証明を提出すること。
- ・W9情報がIRSの記録と照合して検証されること。
- ・賃貸関係の証拠が賃貸契約の証拠によって確認できること。
- ・影響を受けた物件は、2025年1月7日より前に影響を受けた賃借人が実際に居住していたことが確認でき、かつ、家賃滞納が発生していることが確認できること。
- ・対象となる費用は確認可能な書類によって裏付けられていること。
- ・申請者が、次のスライドに記載されているいずれかの対象カテゴリーに該当すること。

山火事の影響を受けた賃借人

これには、山火事の直接的な影響を受けた賃借人が入居している物件の家主が含まれます。

- ・ 賃借人は、2025年1月7日より前に当該物件に居住していること。
- ・ 賃借人の2024年の世帯収入が、地域中央値所得(AMI)の150%未満であること。
- ・ 賃借人が、山火事に関連して月収の10%を超える収入減少を経験していること。
- ・ 賃借人が、収入補填の手続きを開始していること。
- ・ 賃借人が、2025年1月の山火事により家賃を支払うことができない旨を記載した書面による自己証明書を提出していること。

助成金額:山火事に関連する家賃滞納分について、最大6か月分

山火事の影響を受けた方

これには、山火事の直接的な影響を受けた賃借人を抱え、山火事の影響を受けた賃借人の基準を満たしているものの、書面による自己証明書を提出していない家主が含まれます。

助成金額:山火事に関連する家賃滞納分について、最大6か月分

住居を失った賃借人または住宅所有者

これには、FEMAまたは保険による家賃支援をすでに使い果たし、立ち退きを余儀なくされた賃借人または住宅所有者が含まれます。

助成金額:山火事に関連する家賃滞納分について、最大6か月分(ただし、15,000ドルを上限とする)

家賃安定化および賃借人保護条例(RSTPO)の全面適用を受ける賃貸物件を所有する家主

これには、火災に関連する修繕のため空室となっている、RSTPOの適用対象物件を所有する小規模家主が含まれます。

- ・ 影響を受けた賃貸物件には、有効な住宅ローンが設定されていなければなりません。
- ・ 影響を受けた賃貸物件は、助成金の交付を受けてから12か月以内に賃貸市場に復帰させなければなりません。
- ・ これらの物件は、2025年1月7日より前の6か月以内に入居実績があることが必要です。

助成金額:山火事に関連する家賃滞納分について、最大6か月分(ただし、15,000ドルを上限とする)

申請資格基準(続き)

緊急の経済的困難に直面している世帯

これには、緊急事態やその他新たに発生した経済的困難を経験している賃借人世帯の入居者と、その物件の家主が含まれます。

対象となる世帯には、移民コミュニティを対象とした連邦政府の措置により突然の収入損失を被った世帯や、住居の不安定化または立ち退きのリスクに直面している世帯が含まれる場合があります。

助成金額:山火事に関する家賃滞納分について、最大6か月分(ただし、15,000ドルを上限とする)

注記:本プログラムの申請資格において、世帯構成員の移民ステータスの開示は必要ありません。ただし、郡は、連邦政府による移民取締活動により収入を得ていた世帯員が拘束された場合、世帯が直面する特有の経済的困難について認識しています。

近年、この地域におけるこうした取締活動が増加し、拘束された人の世帯に影響が及んでいることを踏まえ、本プログラムは、こうした世帯が支援を受けられるようにすることを目的としています。そのため、世帯が最近の連邦取締活動によって経済的困難を被ったと申告した場合、本プログラムでは、移民拘束による影響を受けたことを確認するための証拠提出を求める場合があります。当該証拠を提出できない場合、または当該情報の開示を希望しない場合であっても、経済的困難に直面しているのであれば、家賃支援の対象となる可能性があります。

申請者による誓約書

申請者による誓約書は、申請手続きにおける必須書類として、必ず提出することが必要です。申請者による誓約書は、申請書に記載された情報が真実であることを確認するものであり、法的拘束力を有する文書です。

次の証明は、該当する場合は申請書に含まれ、給付を受給する際の条件となります。

- ・ 小規模家主であることを証明する(4戸以下の賃貸物件を合法的に所有する者であること)
- ・ 「所得代替の取り組み」を開始している
- ・ 山火事発生前と比較して、月収の10%を超える直接的な経済的影響を受けている
- ・ FEMAおよび／または保険から、過去に家賃または住宅ローンに関する支援を受けている
- ・ この助成金を受領することで、対象期間における家賃滞納分の全額を完済できる*
- ・ 助成金の受領日から12か月以内に、対象物件を賃貸市場に復帰させる

*助成金の上限額を超える家賃滞納分を免除するかどうかは、家主の任意であり、義務ではありません。



LOS ANGELES COUNTY
EMERGENCY
RENT RELIEF

対象となる書類

1. 身分証明書
2. 収入証明書
3. 所有権証明書
4. 申請する住戸の入居証明書
5. 未払い家賃の証明書
6. 対象となる未払い費用の証明書
7. 山火事に関連する修繕が必要であることを示す証拠書類
8. 強制送還および/または拘束があったことを示す証拠書類



対象となる書類

本プログラムにおける家賃または光熱費の救済の対象として考慮されるには、次の書類を申請書とともに提出する必要があります(この書類リストは完全なものではありません。またプログラムガイダンスとの遵守を確保するために、ロサンゼルス郡DCBAの判断で資格審査プロセス時にいつでも追加書類を要求される場合があります)。

1. 次に挙げる身分証明書のうちひとつ:

- a. 政府発行の写真付き身分証明書:これは有効な運転免許証、州が発行する身分証明書、パスポート(外国のものも含む)、ミリタリーIDなど
- b. 出生証明書:申請者の出生証明書の謄本
- c. 社会保障カード:申請者の社会保障カードの原本または謄本
- d. グリーンカードまたは移民ステータス書類:米国市民以外の方の場合、永住者カード(グリーンカード)または就労ビザなどの移民ステータスを確認できる書類
- e. 帰化証明書:帰化した市民は帰化証明書のコピー
- f. 市民権証明書:両親を通じてなど、他の方法で米国市民権を取得した方の場合は、市民権証明書のコピー
- g. 部族身分証明書:公認されたアメリカ先住民部族の方は、有効な部族民証明書

- h. 領事用身分証明書:外国人の場合は、自國の大使館または領事館が発行した領事用身分証明書
- i. 有権者登録証:有効な有権者登録証も場合によっては身分証明書として利用できます
- j. 公的扶助カード:一部の州では、政府プログラムの身分証明書として使用できる公的扶助カードを発行しています
- k. 学校または大学が発行する身分証明書:申請者が学生の場合、現在の学校または大学の身分証明書が使用できます
- l. 公共料金請求書:申請者の名前と住所が記載された最近の公共料金(電気、水道、ガスなど)の請求書は身元確認に役立つことができます
- m. 銀行取引明細:申請者の名前と住所が記載された最近の銀行取引明細も身分証明書の代わりになります
- n. 車両登録証:車両を所有している方は、申請者の名前と住所が記載された車両登録証のコピー
- o. 社員身分証明書:申請者の雇用主が発行した最新の社員身分証明書
- p. 政府機関からの手紙:申請者の身元を証明する政府機関からの手紙
- q. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります

[次のページへ続く。](#)

2. 次に挙げる収入証明のうちひとつ:

- a. 連邦税申告書:すべてのスケジュールと添付フォームを含む、最近の連邦税申告書(2021年～現在まで)
- b. W-2フォーム:各雇用主から発行された前年のW-2フォームのコピー
- c. 給与明細:一定した収入を示す直近数か月分の給与明細
- d. 雇用確認書:申請者の職位、給与、雇用期間が記載された雇用主からの手紙
- e. 社会保障給付の明細書:受け取った社会保障給付金額が記載される明細書
- f. 年金または退職所得:給付明細書など、年金または退職所得を示す書類
- g. 失業手当:受け取った失業手当の書類(該当する場合)
- h. 障害者所得:給付明細書などの障害者所得の証明
- i. 扶養手当または養育費:受け取った扶養手当または養育費が記載される裁判所文書または同意書
- j. 家賃収入:所有する不動産から受け取った家賃収入の書類

- k. 利子と配当:利子と配当金の収入が記載される銀行または金融機関からの明細書
- l. 銀行取引明細:定期的な預金と口座残高が記載される最近の銀行取引明細のコピー
- m. 貯蓄債券:貯蓄債券から得た利子の証明
- n. 退役軍人給付金:退役軍人が受け取った給付金の書類
- o. 公的扶助またはTANF:受け取った公的扶助または貧困家庭向けの一時支援(TANF)の証明
- p. 労働者災害補償:給付された労働者災害補償の書類
- q. 年金明細書:年金からの収集が記載された明細書
- r. 株式または債券:株式または債券からの収集が記載された書類
- s. 信託からの収入:信託からの収入証明書
- t. その他の政府支援:受け取ったその他の政府支援の書類
- u. 自営業収入:自営業の場合、確定申告と損益計算書のコピー
- v. 弁明書:収入に影響を及ぼしている特殊な状況について説明する手紙
- w. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります

次のページへ続く。

3. 所有权を証明する書類(不動産所有者のみ)一種類(例):

- a. 証書:申請者の名前が所有者として記載されている不動産証書のコピー
- b. 権原保険証書:不動産の所有権と抵当権を確認できる権原保険証書のコピー
- c. 固定資産税の明細書:最近の固定資産税の明細書または所有権を示す領収書
- d. 住宅ローンの明細書:申請者が借主として記載されている最近の住宅ローンの明細書
- e. 住宅所有者保険契約:不動産に対する最近の住宅所有者保険契約のコピー
- f. 不動産の鑑定:申請者の名前が所有者として記載されている最近の不動産鑑定レポート
- g. 不動産査定通知:各地域の税務査定官事務所からの不動産査定通知のコピー
- h. Home Equity Line of Credit(HELOC:ホームエクイティ信用限度額)明細書:該当する場合、ホームエクイティ信用限度額口座からの明細書
- i. 住宅購入契約書:不動産を購入する際に使用した契約書のコピー
- j. 決済明細(HUD-1):不動産購入時に使用したHUD-1決済明細
- k. 権利証書:不動産の所有権が権利証書を通じて譲渡された場合、その証書のコピー

- l. 不動産調査:最新の不動産調査レポート
- m. 保証証書:不動産の所有権が保証証書を通じて譲渡された場合、その証書のコピー
- n. 公共料金請求書:物件の住所の申請者宛ての最近の公共料金請求書
- o. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります

次のページへ続く。

4. 次に挙げる申請する住戸の入居証明書のうちひとつ

- a. 最近の署名済みリース契約書
- b. その他の契約書
- c. 家主への家賃の支払いが示されるキャンセルされた小切手または銀行明細のコピー
- d. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります。

5. 次に挙げる未払い家賃の証明書のうちひとつ:

- a. 賃借人の滞納家賃を記録した最近の家賃台帳(各月ごと、過去に家主に直接支払われた家賃補助がある場合はそれも含む)
- b. 家主または管理会社からの最近の家賃支払明細書/手紙
- c. 15日前、3日前、またはその他の支払い通知を含む、事前の立ち退き通知(未払い家賃の金額が記載されていることが必要です)

6. 次に挙げる対象となる未払い費用の証明書のうちひとつ:

- a. Southern California Edison、Southern California Gas Company、WM、Consolidated Disposal Service、Allied Waste Servicesを含みますがこれらに限定されない会社からのガス、電気、水道、廃棄物処理にかかる延滞残高を証明する公共料金の請求書
- b. 造園サービス
- c. リース契約や家賃支払いの一部として賃借人に転嫁される適用料金
- d. リースに含まれ、住戸の家賃に含まれる快適設備の維持・管理費
- e. 上記の許容される光熱費と維持・管理費について、家主が支払いを行わなかったことで発生した遅延損害金

対象となる書類

7.山火事に関連する修繕の必要性により空室となっている物件については、以下の証拠書類が必要です。

- a. 修繕費用とその資金調達を確認するために必要な見積書、契約書、請求書、領収書、支払済小切手、およびその他の関連書類すべての写し。
- b. 修繕工事に関する作業計画書および発行された許可証の写し(該当する場合)。
- c. 修繕工事の開始予定日および完了予定日(判明している場合)。

注記:ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります。

8.強制送還および／または拘束があったことを示す以下のような証拠書類。

- a. データベース検索による証明 : <https://locator.ice.gov/odls/#/search>(拘束)
または<https://acis.eoir.justice.gov/en/>(移民裁判所)
- b. 国土安全保障省(移民・関税執行局または税関・国境取締局)が発行した文書で、世帯構成員が移民取締のために拘束された、または強制送還されたことを示すもの。
- c. 移民取締に関する案件において賃借人を代理する弁護士への着手金。
- d. 移民取締に関する案件において賃借人を代理する予定の弁護士との委任契約書。
- e. コミュニティベースの組織に所属する移民からの通知(強制送還および／または拘束に関する内容)。
- f. 賃借人が提出する記入済みの誓約書(ただし、上記の書類を提出できない場合に限る)。

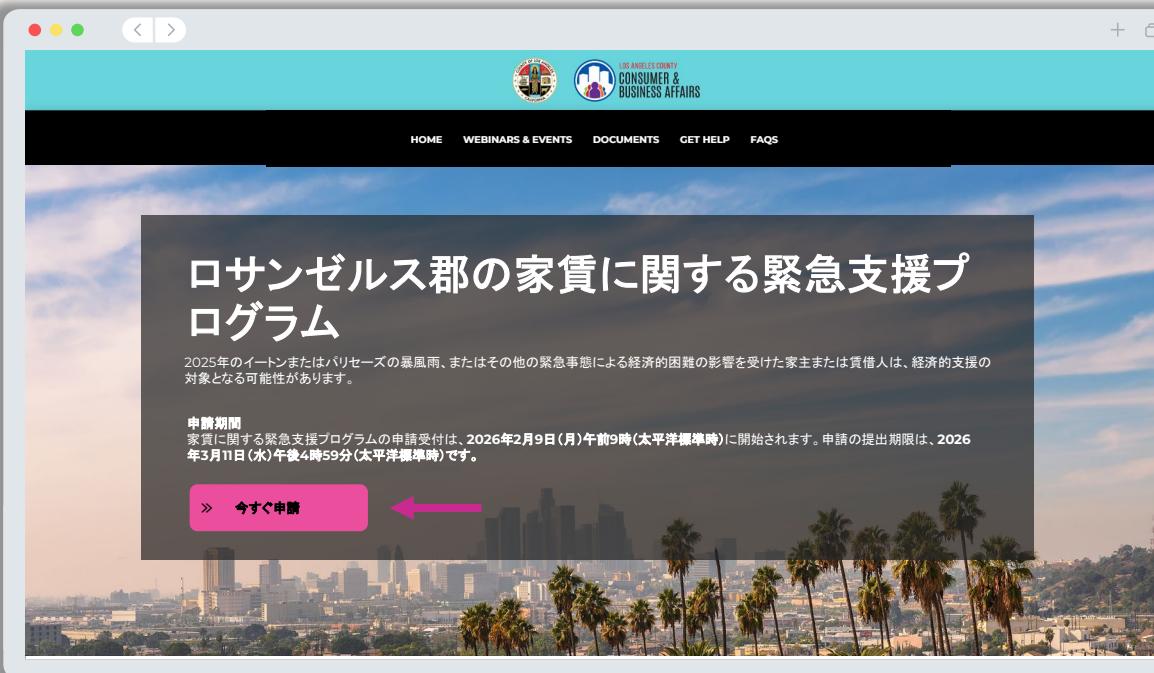


LOS ANGELES COUNTY
EMERGENCY
RENT RELIEF

申請手続きの開始方法

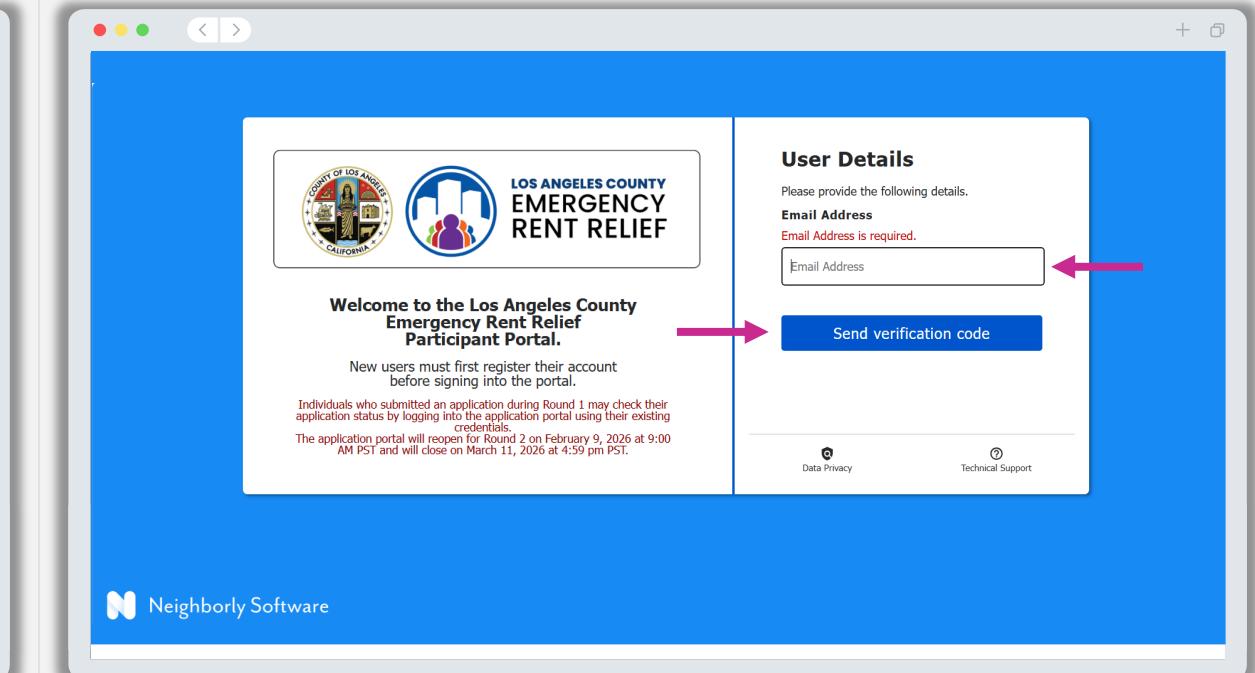


申請手続きの開始方法



1

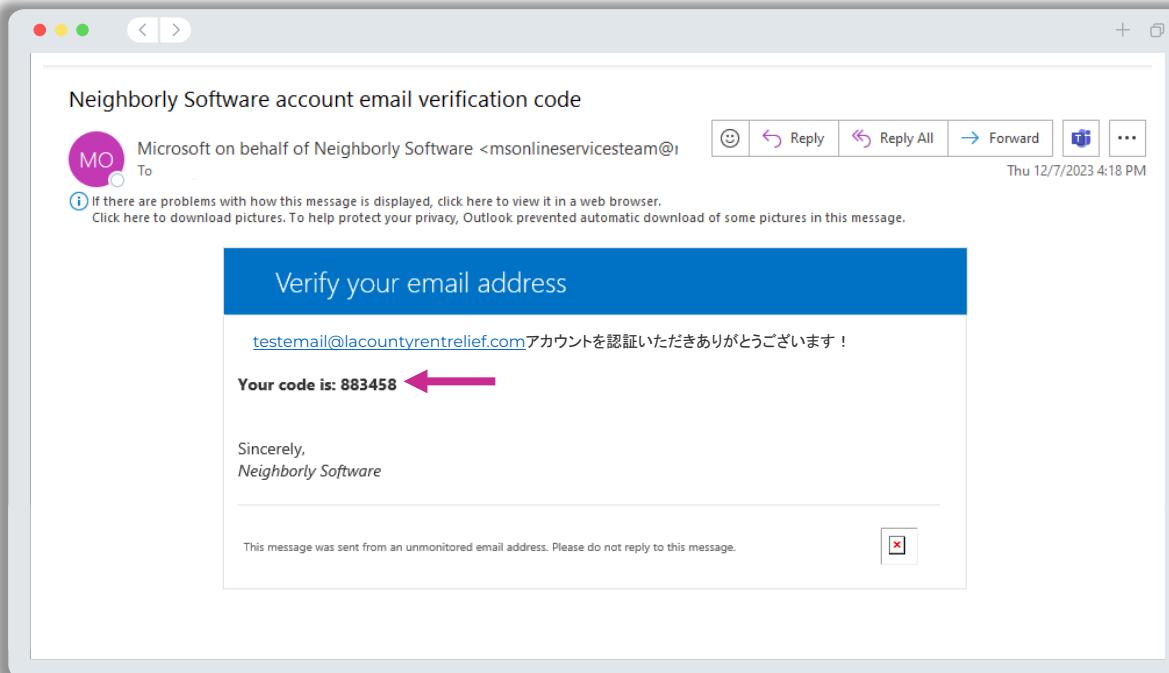
www.lacountyrentrelief.comで**APPLY NOW(今すぐ申請)**をクリックします。申請ポータルにリダイレクトされます。



2

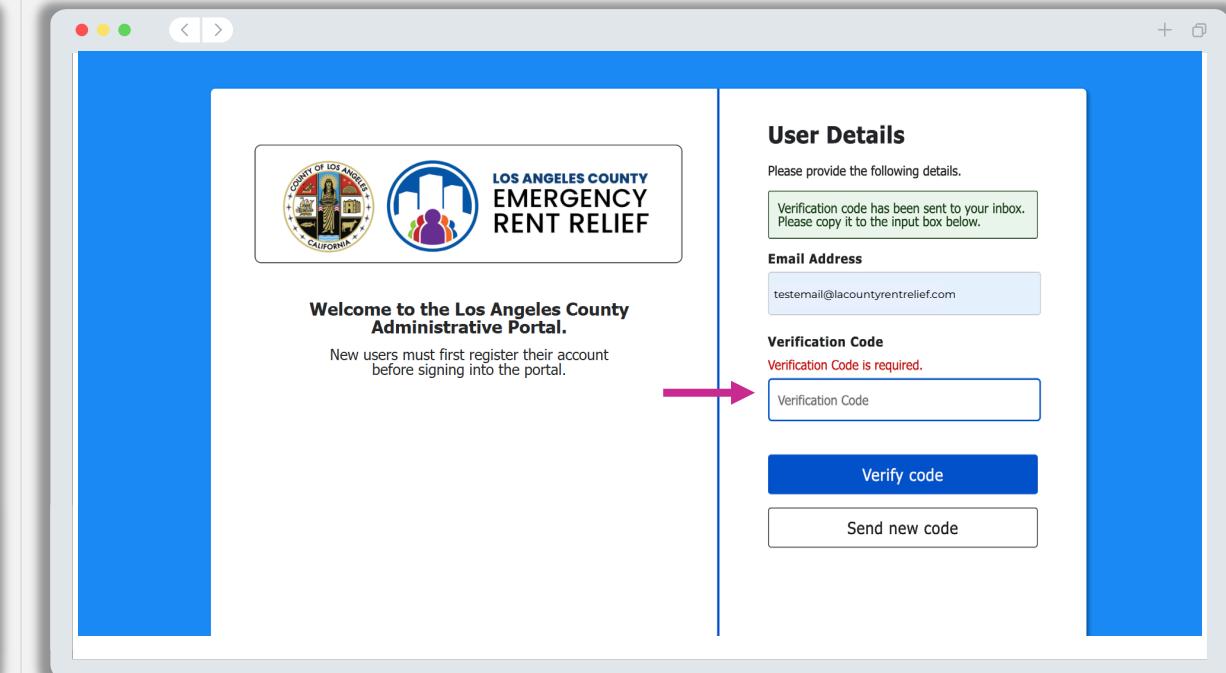
申請ポータルにアクセスするには、アカウントを登録する必要があります。
1. メールアドレスを入力し、**SEND VERIFICATION CODE(確認コードを送信)**をクリックします。

申請手続きの開始方法



3

確認用のコードがメールアドレスに送信されます。
(重要な注意点: 上記のコードはデモ用です。実際には独自のコードが送信されます。)



4

メールから確認用コードをコピーして、入力します。

申請手続きの開始方法

17

Welcome to the Los Angeles County Emergency Rent Relief Participant Portal.

New users must first register their account before signing into the portal.

Individuals who submitted an application during Round 1 may check their application status by logging into the application portal using their existing credentials.

The application portal will reopen for Round 2 on February 9, 2026 at 9:00 AM PST and will close on March 11, 2026 at 4:59 pm PST.

User Details

Please provide the following details.

E-mail address verified. You can continue.

Email Address
testemail@lacountyrentrelief.com

Change e-mail

New Password
New Password

Confirm New Password
Confirm New Password

Given Name
Given Name

Surname
Surname

Create

Welcome to the Los Angeles County Emergency Rent Relief Participant Portal.

New users must first register their account before signing into the portal.

Individuals who submitted an application during Round 1 may check their application status by logging into the application portal using their existing credentials.

The application portal will reopen for Round 2 on February 9, 2026 at 9:00 AM PST and will close on March 11, 2026 at 4:59 pm PST.

Sign in

Don't have an account? [Sign up now](#)

Email Address
Please enter your Email Address

Forgot your password?

Password
Please enter your password

Language Preference Data Privacy Technical Support

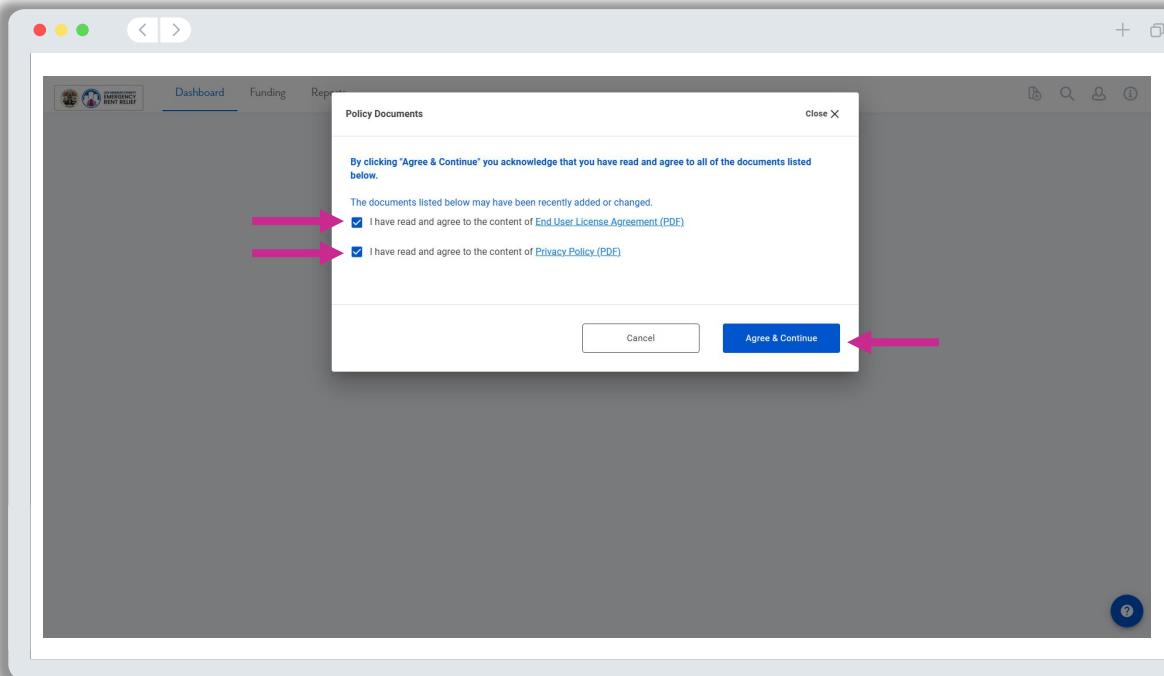
5

氏名を入力し、アカウント用のパスワードを作成します。パスワードは最低12文字で大文字と小文字、数字、特殊文字を含めてください。

6

パスワードを作成すると、ポータルへのサインインページにリダイレクトされます。

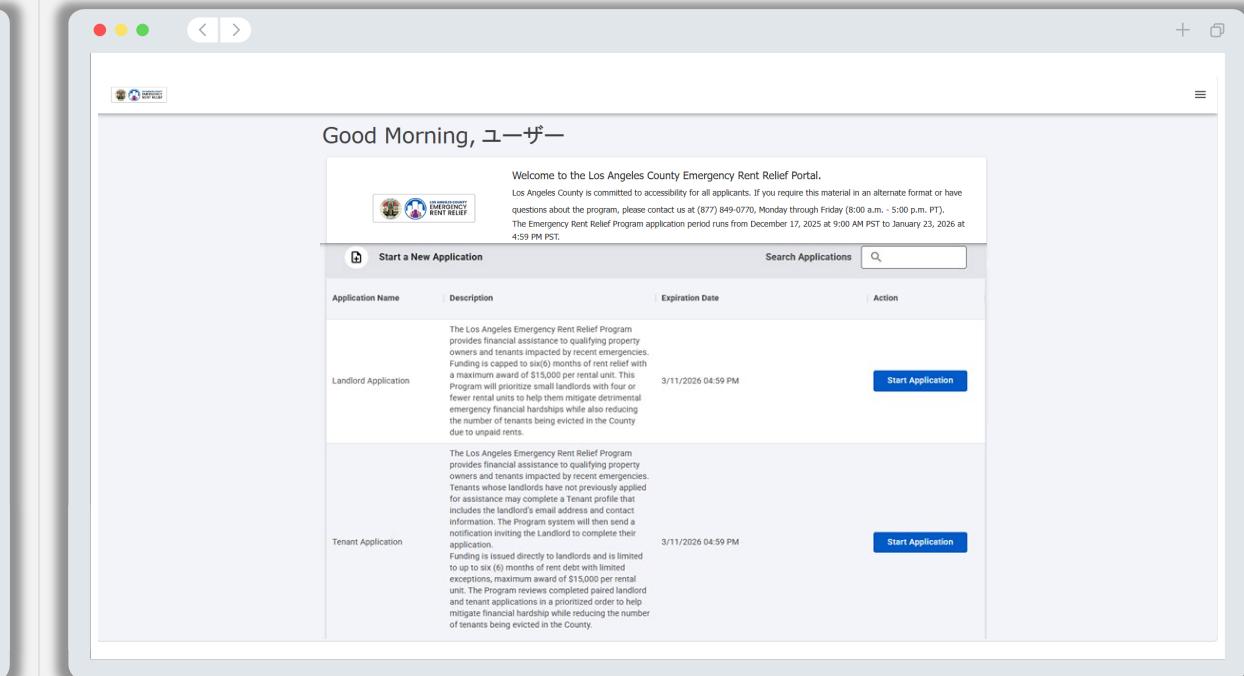
申請手続きの開始方法



7

**END USER LICENSE AGREEMENT(エンドユーザー ライセンス契約)と
PRIVACY POLICY(プライバシーに関するポリシー)**を読みます。両方の
ボックスにチェックを入れ、文書に同意します。続行するには**ACCEPT &
AGREE(承諾して同意する)**をクリックします。

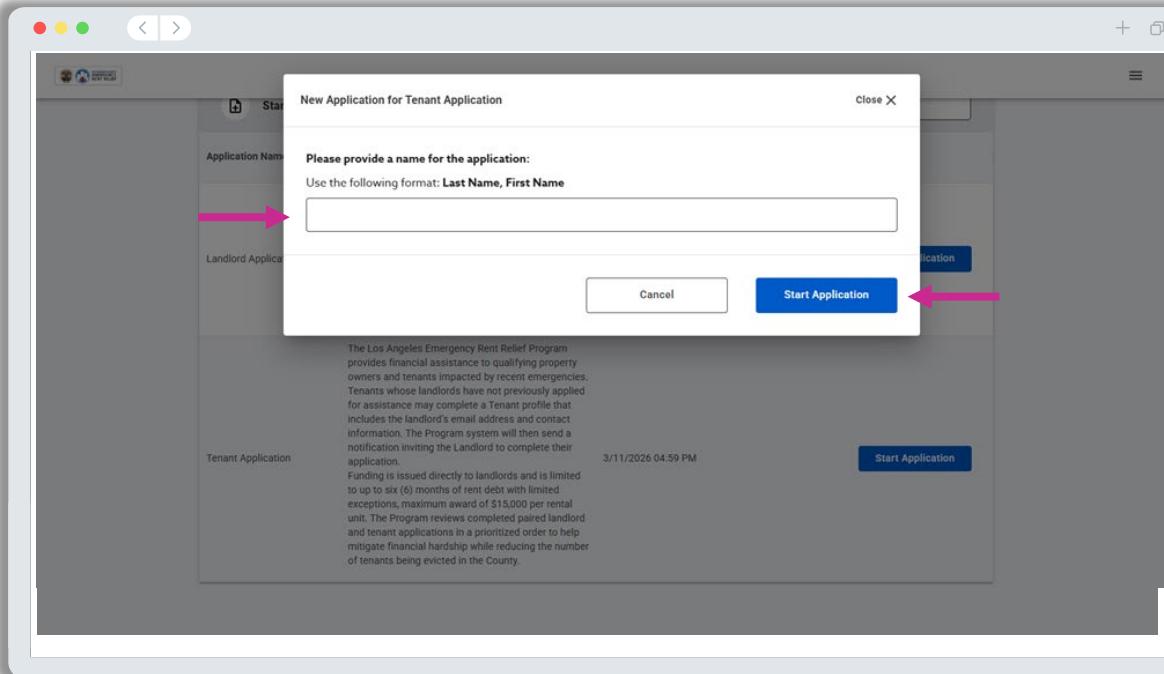
申請に関するテキスト(SMS)通知の受信を希望するかどうかについて選択し
てください。



8

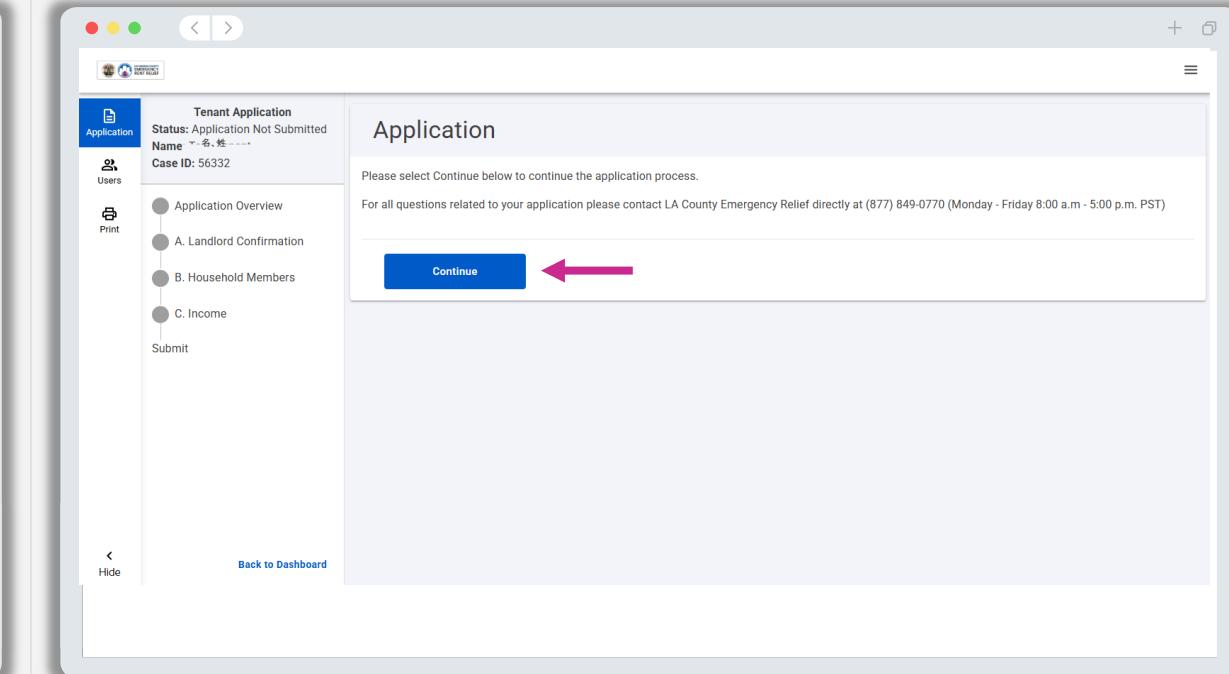
START APPLICATION(申請を開始)をクリックすると、家主または賃借人
いずれの申請手続きが開始します。複数の申請書を提出しないでください。
申請の審査が遅れたり、資格を失ったりする可能性があります。

第1ラウンド中に申請を開始したが提出に至っていない場合は、既存の認証情
報を使用してポータルにログインし、中断した箇所から再開することができます。
申請を完了すると提出することができます。



9a

次の形式で氏名を入力します。姓(ラストネーム)、名(ファーストネーム)。
START APPLICATION(申請を開始)をクリックして続行します。



10a

申請を開始するには、**CLICK HERE TO CONTINUE(こちらをクリックして続行する)**をクリックします。申請の最初のセクション**APPLICATION OVERVIEW(申請の概要)**にリダイレクトされます。

The screenshot shows a computer interface for starting a landlord application. A modal window titled "New Application for Landlord Application" is displayed. It contains a text input field asking for an application name in the format "Last Name, First Name". A pink arrow points to this input field. Below the input field are two buttons: "Cancel" and "Start Application". The "Start Application" button is highlighted with a pink arrow. The background shows a table with columns "Application Name", "Description", and "Action". The "Action" column contains a "Start Application" button for each row.

9b

次の形式で氏名を入力します。姓(ラストネーム)、名(ファーストネーム)。
START APPLICATION(申請を開始)をクリックして続行します。

The screenshot shows the "Landlord Application" overview screen. The status is listed as "Application in Progress" with Case ID 31018. On the left, there's a sidebar with "Users" and "Print" options. The main area is titled "Application" and contains the message "Please select Continue below to continue the application process." Below this, a "Continue" button is highlighted with a pink arrow. To the right of the "Continue" button is a list of application sections: "Application Overview", "A. Preliminary Eligibility", "B. Applicant Information", "C. Rental Property Information", "D. Tenant OR Displaced Homeowner Information", "E. Tenant Information", "F. Household Members", "G. Income", "H. Prior Assistance Received", "I. Utilities and Other Allowable Expenses", and "J. Payment Information". At the bottom of the sidebar, there are "Submit", "Back to Dashboard", and "Hide" buttons.

10b

申請を開始するには、**CLICK HERE TO CONTINUE**(こちらをクリックして続行する)をクリックします。申請の最初のセクション**APPLICATION OVERVIEW(申請の概要)**にリダイレクトされます。



LOS ANGELES COUNTY
EMERGENCY
RENT RELIEF

申請手続き



申請手続きに関する重要な注意点

申請者の証明

申請者の証明は違反すれば偽証罪に問われるなどを前提に行われます。次の証明は、該当する場合は申請書に含まれ、給付を受給する際の条件となります。

- 4戸以下の住戸の合法的な所有者である
- 「所得代替の取り組み」を開始している
- 山火事発生前と比較して、月収の10%を超える直接的な経済的影響を受けている
- FEMAおよび／または保険から、家賃または住宅ローンに関する支援を過去に受けている
- 本助成金の受領により、対象期間における家賃滞納分の全額が充当されること
- 助成金の受領日から12か月以内に、対象物件を賃貸市場に復帰させる

賃貸物件1件につき1回の申請

申請書は複数提出しないでください。複数の申請書を提出すると、申請審査が送れる可能性があります。

- 同じ賃貸住戸に対して複数の申請書を提出しても、承認されることはありません。
- 家主と賃借人は同一人物であってはなりません。

申請手続きに関する重要な注意点

個人識別情報(PII)

個人識別情報は賃借人または家主からメールで転送しないでください。

- 申請を裏付けるすべての書類は申請者によって申請ポータルに直接アップロードしてください。

ケースマネジメントチームの全メンバーはプログラムで頻繁に使用されるPIIの例と、こうしたデータの機密性を保全・保護する責任についてのトレーニングを受けます。

情報の確認

賃借人は、家主の申請書に記載された情報（以下を含むがこれらに限定されない）を確認することが必要です。

- 申請書に報告される収入レベルの確認。
- 影響を受ける住戸（すなわち、家主が救済を申請している住戸）に現在居住していることの確認。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に必要な情報や書類が不足している場合は、プログラム担当者から家主／賃借人に対し連絡いたします。家主／賃借人からの応答がない場合は、申請の審査が遅れたり、申請の資格を失ったりする可能性があります。

注記:このプログラムの資金には限度があるため、受給資格要件を満たす申請者の数が利用可能な資金を超える可能性があります。申請書を提出したり、プログラムの最小限の受給資格要件を満たしていることは、助成金の給付を保証するものではありません。

申請のプレビュー

家主の申請書のプレビューを[英語](#)で確認する場合はこちらをクリックしてください。

賃借人の申請書のプレビューを[英語](#)で確認する場合はこちらをクリックしてください。

他の言語も今後利用できるようになります！次の言語で申請書を表示できます。

- ・ アラブ語
- ・ アルメニア語
- ・ 中国語(簡体字と繁体字)
- ・ ペルシャ語
- ・ ヒンディー語
- ・ 日本語
- ・ クメール/カンボジア語
- ・ 韓国語
- ・ ロシア語
- ・ スペイン語
- ・ タガログ語
- ・ タイ語
- ・ ベトナム語

更新については隨時www.lacountyrentrelief.comをご確認ください。



LOS ANGELES COUNTY
EMERGENCY
RENT RELIEF

審査手続き



このプログラムのケースマネージャーは、申請者に受給資格がある場合、次を含むがこれに限定されない情報について審査します。

- a. 賃貸物件がプログラムの地理的境界内(ロサンゼルス郡内)にあることの確認。
- b. 申請者が提供する書類とサードパーティの確認を使った賃貸物件の所有権の確認。
- c. 賃借人の身元と賃貸関係の確認。
- d. 影響を受けた賃借人が現在その住戸に住んでいることの確認。
- e. 家賃滞納と費用の発生が2024年12月17日以降であることの確認。
- f. 賃借人が立ち退き防止のための*自己証明書*(カテゴリー1)に記載していることを確認する。
- g. 賃借人が所得代替の取り組みを開始していることを確認する。
- h. 賃借人が、山火事発生前と比較して月収の10%を超える直接的な経済的影响を受けていることを確認する。
- i. 申請者や賃借人の 地域平均所得(AMI)の確認。
- j. サードパーティリソースを使用した支払い詳細とW9情報の確認。
- k. 助成金額の計算。

申請審査プロセスでは、申請者の受給資格の判断に加え、次の最低条件を確認することで、支払いが重複して発行されないようにします。

- a. 同じ賃貸住戸に対して複数の申請書を提出しても、承認されることはありません。
- b. 家主と賃借人は同一人物であってはなりません。

申請書に情報が不足している場合や受給資格の推薦をするために追加書類が必要な場合、ケースマネージャーは申請者が希望する連絡方法(電話またはメール)で連絡し、申請ポータルで申請者に再びタスクを与えます。

ポータルへサインインすると、いつでもステータスのアップデートを確認できます。申請書のさまざまなステータスとその意味については[27~29ページ](#)を参照してください。

次のページへ続く。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に関するステータスの更新や関連タスクについては、申請ポータルを隨時確認してください。

申請者のステータス	意味
申請書未提出	<p>申請を開始しましたが、申請書は提出されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請中でも変更を加えることができます。申請書を提出すると、ケースマネージャーの支援なしに変更を加えることはできなくなります。
申請書提出済み: グループの割り当て待機中	申請書は提出済みであり、優先順位付けを待っている状態です。
申請書提出済み: 待機リスト - グループ1	申請書は提出済みであり、優先順位のデータに基づいて、優先順位第1位として識別されました。
申請書提出済み: 待機リスト - グループ2	<p>申請書は提出済みであり、優先順位のデータに基づいて、優先順位第2位として識別されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2優先の申請書は、最優先グループが完了したあとに対応されます。
申請書提出済み: 待機リスト - グループ3	<p>申請書は提出済みであり、優先順位のデータに基づいて、優先順位第3位として識別されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第3優先の申請書は最優先および第2優先グループの完了が条件となります。
申請書提出済み: 待機リスト - グループ4	<p>申請書は提出済みであり、優先順位のデータに基づいて、優先順位第4位として識別されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第4優先の申請書は第1~3優先グループの完了が条件となります。
審査を受ける申請書	ケースマネージャーが申請書に割り当てられます。
賃借人のプロフィールは不要です	移転を余儀なくされた住宅所有者および空き物件のある不動産所有者に割り当てられた賃借人プロファイル
家主の申請書の見直し: 処理を続行できません	ケースマネジメントチームによる確認後、ファイルの処理を続行できません。主任またはケースマネージャーから家主に通知が送信されます。

次のページへ続く。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に関するステータスの更新や関連タスクについては、申請ポータルを隨時確認してください。

申請者のステータス	意味
追加情報申請中	家主／不動産所有者からの申請書に不足していた追加情報や書類について、ケースマネージャーが要請しました。
賃借人に関する追加情報申請中	家主の申請書では必要な書類がすべて提供されていますが、賃借人の受給資格が証明されていません。ケースマネージャーは不足している賃借人の情報を得るために連絡します。
審査中の申請書	申請書は現在ケースマネジメントチームによる審査中です。
支払い申請済み	申請書は助成金の受給資格が認められ、支払い申請済みです。
支払い最終審査待ち	最終審査が行われた後、支払いが行われます。
支払い済み	申請者に助成金が支払われました。
申請完了:対象外	ケースマネジメントチームによる確認後、申請は対象外とみなされました。主任またはケースマネージャーから、対象外となつた理由が詳説された通知が送付されます。
異議申し立て提出済み	申請者は対象外と判断された後、その理由に異議を申し立てるオプションが与えられます。
異議申し立て審査中	異議申し立てマネージャーが割り当てられ、審査が開始しました。

次のページへ続く。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に関するステータスの更新や関連タスクについては、申請ポータルを隨時確認してください。

申請者のステータス	意味
異議申し立て承認	異議申し立てコーディネーターは提供された異議申し立て書類を審査したのち、受給資格ありと判断しました。異議申し立てコーディネーターは申請者が異議申し立てに成功した理由を詳説した承認メールを送信します。
異議申し立て却下:申請対象外	異議申し立てコーディネーターは、異議申し立て後も申請は対象外と判断しました。
無回答	ケースマネージャーは家主／不動産所有者に対して何度も連絡しましたが、未だ回答はありません。
無回答 - 賃借人	ケースマネージャーは何回も賃借人に連絡しましたが、回答がありませんでした。
重複	家主／不動産所有者は同じ賃貸物件に対し、複数のファイルを所有しています。
重複 - 賃借人	賃借人は同じ賃貸住戸に対し1通以上の申請書を作成しました。
撤回	家主／不動産所有者はケースマネージャーに連絡し、これ以上の関与は希望しない旨を伝えました。
申請の紹介	申請者はこのプログラムの管轄内におらず、他の支援/サポートのためにケースマネージャーから外部リソースを紹介されます。

次のページへ続く。



LOS ANGELES COUNTY
EMERGENCY
RENT RELIEF

異議申し立て手続き



申請の審査が済むと、申請者(家主または立ち退きを余儀なくされた住宅所有者)に申請額の全額を支給するか、その一部を支給するか、あるいは申請者には支給資格が無いと判断するかのいずれかについて決定されます。

注記:このプログラムの資金には限度があるため、受給資格要件を満たす申請者の数が利用可能な資金を超える可能性があります。申請書を提出したり、プログラムの最小限の受給資格要件を満たしていることは、助成金の給付を保証するものではありません。

申請者は、決定通知メールに記載されている指示に従い、要請内容を裏付けるために必要なすべての書類を提出することで、決定に対して異議を申し立てることができます。

- 申請者が提出できる異議申し立ては1件のみです。
- 異議申し立ては対象外の通知を受けてから30日以内に提出する必要があります。

異議申し立てが無事提出されると、本プログラムの特別チームのメンバーが異議申し立てを審査します。申請者の異議申し立ての理由に関する情報のみが審査されます。

連絡や確認が別途必要な場合、チームメンバーは申請者の希望する連絡方法で申請者に連絡します。申請者が必要な情報を提供する場合、異議申し立てを判断する際に考慮されます。それ以外の場合は、助成決定時に提供された書類と情報のみが考慮されます。審査完了後、チームメンバーは異議申し立てを承認するか、却下します。

申請が異議申し立てシステムを通じて提出されると、異議申し立て審査が申請の最終審査となります。異議申し立てステータスの最終通知は申請者と賃借人に送付されます。

カスタマーコールセンター

(877) 849-0770

月曜日から金曜日*

午前8時～午後5時(太平洋標準時)

3月7日～11日まで営業時間を延長します

月曜日から金曜日*

午前7時～午後7時(太平洋時間)

*州および連邦の祝日を除く

クイックリンク

[プログラムの概要](#)

[必要書類](#)

[申請手続きの開始方法](#)

[申請手続き](#)

[審査手続き](#)

[異議申し立て手続き](#)



LOS ANGELES COUNTY
EMERGENCY
RENT RELIEF

